

参加
無料

「三笠の食を語る会」

とき：平成21年3月28日（土）13：30～17：00

場所：三笠市民会館

定員：～150名

目的

近年、経済至上主義による生産活動が自然環境に多大な負荷をかけ、その影響による「地球の温暖化現象」が急速に進む中。世界各地で未曾有の自然災害が発生し多くの生命が失われております。

自然環境が守られることにより、生命の源である食糧が安定的に共有され、安心して日常生活ができる事であり、今まさに「自然からの恵み」の食糧を生産者、消費者の壁を越えて共に考えなければならない時と思います。

食育・地産地消等を通じ、地球コミュニティを深め消費者と生産者が共に生き、共に栄え、次世代に素晴らしい自然環境を残していく事こそ最優先すべき事であり、その中において消費者の役割、農業者の役割を共に理解し合う事を目的とし実施いたします。

テーマ：EM技術による地域活性化と町づくり

受付 12：30～13：15

開会 13：30～

講演 13：45～

<講師>

琉球大学名誉教授

名桜大学教授 比嘉照夫 氏

直売会

15:00～終了時
三笠市の農産物
(米・漬物等)の
販売を致します。

パネルディスカッション（懇談会）

15：15～16：30

（行政・事業者・生産者など関係者による、町づくりに農場がどう関わるかについて意見交換会を行ないます。是非皆様からのご意見をお願い致します。）

特典

参加者の方には、閉会后三笠市の特産品を食材としたし食品をご用意いたしております。

■主催 三笠市農産物振興事業推進協議会（市内の農業者などで組織する団体）

■お問合せ・お申込み

三笠市役所企画経済部農林課農林係 TEL 01267-2-3996

三笠市農産物振興事業推進協議会事務局（三笠市農民協議会内）TEL 01267-3-1663 / FAX 01267-3-1133

尚、定員になり次第、受付は終了させていただきます。